

別記様式（教職課程の内部質保証に係る自己点検・評価シート）

通番	大項目	中項目	観点	根拠資料	【参考】想定される根拠資料	点検・評価結果	点検部局
1	教育理念・学修目標	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	具体的かつ明確な形で設定されているか等	・教師教育センター規則 ・教師教育センター（HP画面） ・全学教職委員会資料	・教師教育センター規則	■適切である □改善を要する事項がある	教師教育センター 全学教職委員会
2		教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	学生や採用権者の意見の考慮、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標との関係性の考慮が行われているか等	・教師教育コンソーシアム高知（会議資料、アンケート） ・教育実習アンケート ・教職課程に関するアンケート ・教職実践演習授業評価アンケート	・教師教育コンソーシアム高知 ・全学教職委員会資料	■適切である □改善を要する事項がある	教師教育センター 全学教職委員会
3		教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	一人一人の学生が教職課程での学修を通じて得た自らの学びの成果（以下「学修成果」という。）や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか等	・教育実習アンケート ・教職課程に関するアンケート ・教職実践演習授業評価アンケート	・センター運営戦略室会議資料 ・全学教職委員会資料	■適切である □改善を要する事項がある	教師教育センター 全学教職委員会
4	授業科目・教育課程の編成実施	複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	複数の教職課程間における授業科目の共通開設は、開設に責任を負う学科等の強み・特色を生かしつつ適切に行われているか等	・教職関連科目開講計画 ・シラバス（HP画面）	・課程認定書類 ・教職関連科目開講計画	■適切である □改善を要する事項がある	全学教職委員会
5		教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	ICT（情報通信技術）環境（オンライン授業含む）、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか等	・課程認定書類 ・教室設備一覧	・教室設備一覧	■適切である □改善を要する事項がある	全学教職委員会
6		教育課程の体系的性	法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応に必要な授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか等	・教職関連科目開講計画 ・教員の養成の状況についての情報の公表（HP画面）	・課程認定書類 ・教職関連科目開講計画	■適切である □改善を要する事項がある	全学教職委員会
7		ICTの活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系的性	例えば、教員として身につけることが必要なICT活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか等	・課程認定書類 ・シラバス（HP画面）	・課程認定書類 ・シラバス	■適切である □改善を要する事項がある	全学教職委員会
8		いわゆるキャップ制の設定状況	1単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか等	・高知大学における授業科目の履修登録単位の上限に関する規則	・高知大学における授業科目の履修登録単位の上限に関する規則	■適切である □改善を要する事項がある	全学教職委員会
9	教育課程の充実・見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか等	・教職関連科目開講計画 ・教育実習アンケート ・教職課程に関するアンケート ・教職実践演習授業評価アンケート	・教職関連科目開講計画 ・センター運営戦略室会議資料	■適切である □改善を要する事項がある	教師教育センター 全学教職委員会	
10	個々の授業科目の到達目標の設定状況	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか等	・内部質保証の自己点検・評価シート	・シラバス	■適切である □改善を要する事項がある	各部署の内部質保証委員会等	

通番	大項目	中項目	観点	根拠資料	【参考】想定される根拠資料	点検・評価結果	点検部局
11	授業科目・教育課程の編成実施	シラバスの作成状況	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等が明確に記載されているか等	・内部質保証の自己点検・評価シート	・シラバス	■適切である □改善を要する事項がある	各部署の内部質保証委員会等
12		アクティブ・ラーニングやICTの活用など新たな手法の導入状況	授業科目の到達目標に応じ、少人数のアクティブ・ラーニングやICTを活用した新たな手法を導入し、「考える」「話す」「行動する」などの多様な学びをもたらす工夫が行われているか等	・シラバス	・シラバス ・アクティブラーニング調査（一部の教職関係科目）	■適切である □改善を要する事項がある	全学教職委員会
13		個々の授業科目の見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか等	・内部質保証の自己点検・評価シート	・授業評価アンケート（5週目・15週目等）	■適切である □改善を要する事項がある	各部署の内部質保証委員会等
14		教職実践演習及び教育実習等の実施状況	教職課程において特に重要な役割を果たす教職実践演習、教育実習（学校体験活動含む）は、事前指導・事後指導を含め、大学の主体的な関与の下で適切に行われているか等	・全学教職委員会資料 ・教職実践演習専門部会資料 ・教育実習アンケート ・教職課程に関するアンケート	・全学教職委員会資料 ・教職実践演習専門部会資料 ・教育実習アンケート	■適切である □改善を要する事項がある	全学教職委員会
15	学修成果の把握・可視化	成績評価に関する全学的な基準の策定・公表の状況	成績評価基準に基づく評語と授業科目ごとに定められている到達目標の達成水準との関係等が明らかにされているか等	・公正な成績評価の実施に向けて（申合せ） ・全学教職委員会が開講する教育実習・養護実習の成績評価について ・全学教職委員会が開講する介護等体験の成績評価について ・全学教職委員会会議資料	・シラバス ・公正な成績評価の実施に向けて（申合せ）	■適切である □改善を要する事項がある	学士課程運営委員会→各部署の内部質保証委員会等
16		成績評価に関する共通理解の構築	同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開講している場合に成績評価の平準化を図ることができているか等	・公正な成績評価の実施に向けて（申合せ） ・全学教職委員会が開講する教育実習・養護実習の成績評価について ・全学教職委員会が開講する介護等体験の成績評価について ・全学教職委員会会議資料	・シラバス ・公正な成績評価の実施に向けて（申合せ）	■適切である □改善を要する事項がある	学士課程運営委員会→各部署の内部質保証委員会等
17		教員の養成の目標の達成状況（学修成果）を明らかにするための情報の設定及び達成状況	教員の養成の目標の達成状況を明らかにするための情報が適切に設定されており、それがどの程度達成されているか、教職実践演習に向けた「履修カルテ」を適切に活用できているか等	・教職課程ハンドブック ・教職実践演習授業評価アンケート	・教職課程ハンドブック ・教職実践演習授業評価アンケート	■適切である □改善を要する事項がある	全学教職委員会 教職実践演習専門部会
18		成績評価の状況	各授業科目の到達目標に照らしてできるだけ定量的又は定性的に達成水準を明らかにし、厳格に点数・評語に反映することができているか、公正で透明な成績評価という観点から達成水準を測定する手法やその配点基準があらかじめ明確になっているか等	・公正な成績評価の実施に向けて（申合せ） ・全学教職委員会が開講する教育実習・養護実習の成績評価について ・全学教職委員会が開講する介護等体験の成績評価について ・全学教職委員会会議資料	・シラバス ・公正な成績評価の実施に向けて（申合せ）	■適切である □改善を要する事項がある	学士課程運営委員会→各部署の内部質保証委員会等
19	教職員組織	教員の配置の状況	教職課程認定基準（平成13年7月19日教員養成部会決定）で定められた必要専任教員数を充足しているか等	・課程認定書類 ・教員の養成の状況についての情報の公表（HP画面） ・教員の養成に係る組織及び教員の数	・課程認定書類	■適切である □改善を要する事項がある	各部署 全学教職委員会 学務課

通番	大項目	中項目	観点	根拠資料	【参考】想定される根拠資料	点検・評価結果	点検部局
20	教職員組織	教員の業績等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教員の学校現場等での実務経験の状況等	・教育情報の公表（HP画面） ・高知大学 研究者総覧	・課程認定書類	■適切である □改善を要する事項がある	各局局 全学教職委員会 学務課
21		職員の配置状況	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設け、必要な職員数を配置できているか等	・国立大学法人高知大学事務組織規則	・国立大学法人高知大学事務組織規則	■適切である □改善を要する事項がある	学務課
22		F D・S Dの実施状況	いわゆる教科専門の授業科目を担当する教員や実務家教員も含め、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画への理解をはじめ教職課程を担う教員として望ましい資質・能力を身に付けさせるためのF D・S Dが確実に実施されているか、適切な内容が実施できているか、実際に参加が確保できているか等	・教職キャリア形成支援ガイダンス ・教職実践演習専門部会資料 ・F D・S Dウィーク公開授業一覧	・教育実習事前指導の公開 ・教職キャリア形成支援ガイダンス	■適切である □改善を要する事項がある	教師教育センター 全学教職委員会
23		授業評価アンケートの実施状況	個々の授業科目の見直しに繋がるF Dの機会を活用できるように、効果的な授業評価アンケートの作成・実施が行えているか等	・教育実習アンケート ・教職課程に関するアンケート ・教職実践演習授業評価アンケート	・教育実習調査票 ・教職課程に関するアンケート	■適切である □改善を要する事項がある	全学教職委員会
24	情報公表	学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第17条の2のうち関連部分、教育職員免許法施行規則第22条の6に定められた情報公表の状況	法令に定められた情報公表が学外者にもわかりやすく適切に行えているか等	・教育情報の公表（HP画面）	・教育情報の公表	■適切である □改善を要する事項がある	ホームページ （学務課）
25		学修成果に関する情報公表の状況	大学に必要な資質・能力を備えた学生を育成できているかどうかを、エビデンスとともに説明できているか等	・教員採用者数の公表（HP画面）	・教員採用者数の公表	■適切である □改善を要する事項がある	ホームページ （学務課）
26		教職課程の自己点検・評価に関する情報公表の状況	根拠となる資料やデータ等を示しつつ、わかりやすい自己点検・評価の評価書を公表することができているか	・教師教育センター（HP画面）	・教師教育センターHP	■適切である □改善を要する事項がある	ホームページ （学務課）
27	教職指導（学生の受け入れ・学生支援）	教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができているか、教員の養成の目標に照らして適切に学生を受け入れているか等	・新入生教職説明会 ・教師教育センター（HP画面）	・新入生教職説明会	■適切である □改善を要する事項がある	教師教育センター
28		学生に対する履修指導の実施状況	必要な体制や施設・設備を整えた上で、個々の学生の教職に対する意欲を踏まえつつ、学生に教職課程の履修に当たって学修意欲を喚起するような適切な履修指導が行えているか、「履修カルテ」を適切に活用できているか等	・新入生教職説明会 ・教育実習前年度説明会 ・教職実践演習説明会	・新入生教職説明会 ・教育実習前年度説明会 ・履修カルテ説明会 ・教職実践演習説明会	■適切である □改善を要する事項がある	教師教育センター 各局局オリエンテーション等
29		学生に対する進路指導の実施状況	学生に教職への入職に関する情報を適切に提供するなど、学生のニーズに応じたキャリア支援体制が適切に構築されているか等	・教職キャリア支援ガイダンス ・現職教員院生による模擬授業指導実施要領	・教職キャリア支援ガイダンス ・現職教員院生による模擬授業指導	■適切である □改善を要する事項がある	教師教育センター 教職キャリア形成ユニット
30	関係機関等の連携	教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	教員の採用を担う教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域の教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか等	・教職実践演習実施計画 ・教師教育コンソーシアム高知運営協議会要項	・教職実践演習における県教育委員会・県教育センター指導主事の派遣 ・高知県教育委員会、高知県教育センター、県内各大学による共同研究（教師教育コンソーシアム高知）	■適切である □改善を要する事項がある	教師教育コンソーシアム高知→高知県教育センター

通番	大項目	中項目	観点	根拠資料	【参考】想定される根拠資料	点検・評価結果	点検部局
31	関係機関等の連携	教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか、学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できているか等	・挨拶廻り・訪問指導申し合わせ ・実習校へのアンケート	・挨拶廻り・訪問指導 ・実習校へのアンケート	■適切である □改善を要する事項がある	全学教職委員会
32		学外の多様な人材の活用状況	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用できているか等	・教育実習事前指導（日程） ・介護等体験事前指導（日程）	・教育実習、介護等体験事前・事後指導における学外講師の講話	■適切である □改善を要する事項がある	全学教職委員会

網掛け項目は、主に部局（学部・専攻等）において点検を実施するもの。